

日本文化人類学会第47回研究大会のご案内

第1回サーキュラー

日本文化人類学会第47回研究大会を次の要領で開催します。

1. 会期：2013年6月8日（土）・9日（日）
2. 会場：慶應義塾大学三田キャンパス
住所：〒108-8345 東京都港区三田2-15-45
アクセスマップ：<http://www.keio.ac.jp/ja/access/mita.html>

【重要なお知らせ】

①オンライン要旨登録方法の変更について

これまで、要旨登録についてはJ-STAGEでのオンライン登録をお願いしていましたが、同サービスの一部機能廃止に伴い、今回より要旨登録方法が大幅に変更されます。新しい方法は後日、研究大会ウェブサイト（<http://www.jasca.org/meeting/47th/>）ならびに学会メーリングリスト（jasca-info）にて告知します。

②郵送での各種手続の廃止について

これまで実施してきました郵送での登録を第47回研究大会より廃止し、すべての過程においてインターネットを利用して行うこととなりました。あわせて、第2回以降のサーキュラーの郵送も廃止いたします。第2回以降のサーキュラーは研究大会ウェブサイト上に公開いたします。

③査読制について

第47回研究大会の研究発表には、第46回研究大会と同様に、「個人発表」「分科会発表」「ポスター発表」の3種類がありますが、いずれの発表に関しても査読が行われます。研究発表の査読を受けるためには、要旨登録期間（2012年11月1日（木）から11月22日（木））の間に研究発表の要旨を登録することが必要です。査読のための要旨登録や査読の内容の詳細につきましては、以下の〈研究発表の査読のための要旨登録について〉と、研究発表査読委員会からの「研究大会における研究発表に関する査読について」とをご覧ください。

*** 第47回研究大会の概要 ***

1. 研究発表の種類と時間

- ・以下の「個人発表」「分科会発表」「ポスター発表」を通じて、1人で発表できる件数は1件のみとします。
 - ・「分科会発表」の組織者は趣旨説明の他に、自分が組織する「分科会発表」でのみ発表を行うことができます。
 - ・「分科会発表」でのコメンテーターは発表者とはみなしません。ただし、コメントができる「分科会」は1人1件とします。
- 1) 「個人発表」：口頭による個人発表。（6月8日9:00～17:00、9日9:00～17:00（予定））
 - ・発表の時間は質疑応答を含めて25分とします。（次の発表との間は5分）
 - ・映像人類学の発表も「個人発表」とし、発表の時間は25分とします。ただし、通常の口頭発表とのバランス上、映像の上映時間は15分以内としてください。
 - 2) 「分科会発表」：4人発表型あるいは5人発表型。（6月8日9:00～17:00、9日9:00～17:00（予定））
 - ・4人発表型「分科会発表」の時間は「個人発表」（間の5分も含めて）5件分で計145分とします。

- ・ 5人発表型「分科会発表」の時間は「個人発表」（間の5分も含めて）6件分で計175分とします。
 - ・ 映像人類学の発表で「分科会発表」を構成する場合、「個人発表」や通常の口頭発表で構成される「分科会発表」とのバランス上、各発表者に少なくとも20分程度の発表時間を確保するよう配慮してください。
 - ・ 「分科会発表」の趣旨説明が査読で採択されなかった場合、また、発表予定者のうち査読で採択された者が4人に満たなかった（3人以下であった）場合は、「分科会発表」は不成立とします。その際、自分の発表要旨が査読で採択された発表予定者は「個人発表」あるいは「ポスター発表」として個別に発表を行うことができる場合があります。
- 3) 「ポスター発表」: 「A0」紙（84.1×118.9cm、A4紙16枚分）サイズのパネル1枚を用いた発表。
- ・ 「ポスター発表」専用の会場、ポスター掲示用のパネル、発表へのコメントを書くための用紙とこれを入れる箱をパネルごとに用意します。
 - ・ ポスターの用意（印刷等）、あらかじめ指定されたパネルへのポスターの掲示は発表者自身が行うものとします。6月8日15:30~17:00（予定）を準備時間に充てる予定です。
 - ・ 6月9日 9:00~16:30（予定）がポスターの掲示時間です。この間、すべてのポスターが発表会場に掲示されており、大会参加者は随時、発表を見ます。なお、11:30~12:50（予定）を質疑応答時間としますので、発表者は必ず発表会場にいてください。
2. 研究発表の数、研究発表の可否の決定など
- ・ 研究発表の件数は、会場運営の都合上、「個人発表」「分科会発表」合計で（4人発表型分科会を5件分、5人発表型分科会を6件分と数えて）240件、「ポスター発表」30件を上限として予定しています。
 - ・ 査読で採択された研究発表要旨が上記の件数を超えた場合、要旨を登録した日時の先着順位（以下、「要旨登録順位」と呼びます）に従って研究大会準備委員会が発表の可否を決定します。査読の結果は2013年1月24日（木）（予定）までに研究大会準備委員会から研究発表要旨登録者へ連絡します。
 - ・ 研究大会準備委員会が要旨登録順位に従って発表の可否を決定する際には、「個人発表」と「分科会発表」との区別は判断の材料としません（「個人発表」何件、「分科会発表」何件といった枠をあらかじめ別々に設けて、それぞれに要旨登録順位で発表の可否を判断することはしません）。なお、各「分科会発表」の要旨登録順位は組織者による趣旨説明要旨の登録日時によって数えます。
 - ・ 「個人発表」の要旨が査読で採択されたにもかかわらず要旨登録順位により「個人発表」としての発表ができない時には、「ポスター発表」の件数に余裕がある場合に限って、「ポスター発表」へ発表様式を変更することができます。研究大会準備委員会から、要旨登録順位に従って、その旨を連絡し、ご意思を確認します。
 - ・ 「ポスター発表」の要旨が査読で採択されたにもかかわらず要旨登録順位により「ポスター発表」としての発表ができない時には、「個人発表」の件数に余裕がある場合に限って、「個人発表」へ発表様式を変更することができます。研究大会準備委員会から、要旨登録順位に従って、その旨を連絡し、ご意思を確認します。
 - ・ 「分科会発表」の組織者による趣旨説明要旨が査読で採択されなかった場合、また、発表予定者のうち発表要旨が査読で採択された者が4人に満たなかった場合、分科会は不成立となります。また、査読で採択された「個人発表」「分科会発表」の要旨の合計件数が240件を超え、研究大会準備委員会が「分科会発表」の要旨登録順位（組織者による趣旨説明要旨の登録順位）に従って発表を不可能と決定した場合も、「分科会発表」は不成立となります。これらの場合、自分の発表要旨が査読で採択された発表予定者は「個人発表」あるいは「ポスター発表」へ発表形式を変更することができます。その可否については、上記の「個人発表」「ポスター発表」に準じ、各発表予定者の要旨登録順位に従って研究大会準備委員会が決定して連絡し、ご意思を確認します。
3. 参加登録
- ・ 参加登録は、2013年1月25日（金）から5月7日（火）までです。これは研究発表を予定していない人も同様です。

- ・参加登録は、参加費の納入をもって完了とみなします。期日までに参加費の振込みもお忘れなきよう、よろしくお願ひします。
- 4. 映像作品の上映
 - ・研究発表とは別に、文化人類学（民族学）に関連する映像作品の上映を受け付けます。
- 5. 発表要旨集
 - ・『研究大会要旨集』は冊子体のものを研究大会当日に配布します。その他にウェブ版の公開も行います。
- 6. 第2回以降のサーキュラー
 - ・今後、第2回以降のサーキュラーは原則として、今大会用に開設する以下のウェブサイトで公開しますのでご覧ください。
 - ・研究大会ウェブサイト：<http://www.jasca.org/meeting/47th/>
 - ・研究大会準備委員会Eメール：47nbj@jasca.org
 - ・前回の第46回研究大会までは希望者に対して第2回以降のサーキュラーを郵送していましたが、今回の第47回研究大会より郵送を廃止し、大会ウェブサイト上に公開するのみといたします。ご了承ください。

*** 第47回研究大会の手続きに関するお知らせ ***

〈研究発表の査読のための要旨登録について〉

1. 要旨登録の種類と期間
 - ・以下の「個人発表」「ポスター発表」の発表要旨登録、「分科会発表」の趣旨説明要旨登録・発表要旨登録は、研究発表の査読を受けるために要旨などを登録するもので、研究大会への参加登録ではありません。
 - ・「分科会発表」には、組織者による趣旨説明要旨の登録と、発表者各人の発表要旨の登録との両方が必要です。これらの登録は発表者各人による登録、組織者による一括登録のいずれもが可能です。
 - ・「個人発表」「分科会発表」「ポスター発表」のすべては要旨登録期間に要旨登録をすませてください。
 - ・登録された要旨などは、査読で採択され発表が可能となったものを、（一部の個人情報を除いて）そのまま『研究大会要旨集』に編集・掲載します。『研究大会要旨集』は冊子体のものを研究大会当日に配布します。その他にウェブ版の公開も行います。
2. 要旨登録をすることのできる資格
 - ・「個人発表」「ポスター発表」の発表要旨を登録するには、以下の要件を満たしていることが必要です。
 - 1) 2012年11月1日（木）の時点で学会員であること。
 - 2) 2012年11月22日（木）の時点で2012年度までの会費を完納していること。
 - ・「分科会発表」の発表要旨や趣旨説明要旨を登録するには、以下の要件を満たしていることが必要です。
 - 1) 2012年11月1日（木）の時点で学会員であること。
 - 2) 2012年11月22日（木）の時点で2012年度までの会費を完納していること。
 - 3) 「分科会発表」の趣旨説明要旨を登録する組織者は上記1) 2) を満たしていることが必要ですが、非学会員が発表者となることも可能です。その場合、非学会員による発表の要旨は組織者が代わりに登録してください。ただし、「分科会発表」が不成立あるいは不可能となった場合に、非学会員が代わりの「個人発表」あるいは「ポスター発表」を行うことはできません。また、非学会員の発表者は1分科会あたり2名以内にとどめてください。
 - ・いずれの形式の発表でも、査読では採択されながら要旨登録順位により発表ができず、発表種別の変更を望まないか、あるいはできない場合、次年度の研究大会にて優先的に発表枠を得ることができます。
3. 「個人発表」「ポスター発表」の発表要旨登録
 - ・1人で発表できる回数は「個人発表」「分科会発表」「ポスター発表」のいずれか1回だけです（「分科会発表」でのコメントーターは発表者とは見なしません。ただし、コメントが出来る「分科会」は1人1件とします）。

- ・今後、研究大会ウェブサイト (<http://www.jasca.org/meeting/47th/>) に掲載される手順に従って、演題登録を行っていただきます。(前回まで利用していた J-STAGE の一部機能廃止に伴い、今回より登録方法が大幅に変更になる予定です)
- ・要旨登録ができる期間は、2012年11月1日(木)～11月22日(木)と限られています。それ以外の期間には登録できません。
- ・査読で採択された「個人発表」「分科会発表」の要旨の合計件数が240件を超えた場合、要旨登録順位に従って研究大会準備委員会が発表の可否を決定します。「個人発表」の要旨が査読で採択されても要旨登録順位により「個人発表」ができないことがありますので、ご了承ください。
- ・査読で採択された「ポスター発表」の要旨が30件を超えた場合、要旨登録順位に従って研究大会準備委員会が発表の可否を決定します。「ポスター発表」の要旨が査読で採択されても要旨登録順位により「ポスター発表」ができないことがありますので、ご了承ください。
- ・要旨登録形式の詳細に関しては10月中旬までに掲載される第2回サーキュラーにてお知らせします。

4. 「分科会発表」の要旨登録

- ・1人で発表できる回数は「個人発表」「分科会発表」「ポスター発表」のいずれか1回だけです(「分科会発表」でのコメンテーターは発表者とは見なしません)。
- ・今後、研究大会ウェブサイト (<http://www.jasca.org/meeting/47th/>) に掲載される手順に従って、趣旨説明要旨や発表要旨の登録を行っていただきます。(前回まで利用していた J-STAGE の一部機能廃止に伴い、今回より登録方法が大幅に変更になる予定です)
- ・要旨登録ができる期間は、2012年11月1日(木)～11月22日(木)と限られています。それ以外の期間には登録できません。
- ・「分科会発表」要旨登録とは別に趣旨説明要旨の登録が必要で、これは組織者が行ってください。
- ・発表要旨の登録は発表者各人による登録、組織者による一括登録のいずれもが可能です。
- ・査読で採択された「個人発表」「分科会発表」の要旨の合計件数が240件を超えた場合、要旨登録順位に従って研究大会準備委員会が発表の可否を決定します。「分科会発表」の趣旨説明要旨および発表者4人以上の発表要旨が査読で採択されても「分科会発表」ができないことがありますので、ご了承ください。
- ・「分科会発表」の要旨登録順位は組織者による趣旨説明要旨の登録日時によって数えます。
- ・「分科会発表」が不成立あるいは不可能であった場合、発表予定者はそれに代わる「個人発表」あるいは「ポスター発表」を行うことができますが、研究大会準備委員会がその可否を決定する際には、あくまでも当該発表の要旨登録順位で判断します。
- ・要旨登録形式の詳細に関しては10月中旬までに掲載される第2回サーキュラーにてお知らせします。

〈研究発表の査読の結果と発表の可否の連絡について〉

5. 研究発表査読委員会による研究発表要旨の審査

- ・要旨登録期間中に登録された研究発表等の要旨は、学会理事会の下に置かれた研究発表査読委員会を通じて審査され、その結果が随時、研究大会準備委員会へ通知されます。(査読の内容については、研究発表査読委員会からの「研究大会における研究発表に関する査読について」をご覧ください)

6. 研究大会準備委員会からの査読の結果と研究発表の可否の決定に関する連絡

- ・査読で採択された研究発表の要旨が予定の件数(「個人発表」「分科会発表」合計で240件、「ポスター発表」30件)を超えた場合、要旨登録順位に従って研究大会準備委員会が発表の可否を決定します。
- ・査読の結果および発表の可否の決定については、2013年1月24日(木)(予定)までに、研究大会準備委員会から発表要旨登録者が登録したEメールアドレス宛に連絡します。
- ・査読の結果および発表の可否の決定について連絡する際には、発表形式の変更のご意思を事前に確認する場合があります。
- ・いずれの形式の発表でも、査読では採択されながら要旨登録順位により発表ができず、発表種別の変更を望まないか、あるいはできない場合、次年度の研究大会にて優先的に発表枠を得ることができます。

〈研究大会への参加登録などについて〉

7. 参加登録および参加費納入の期間

- ・参加登録は、2013年1月25日（金）から5月7日（火）までとします
- ・参加登録は、ウェブ上で電子登録を行ってください。登録をしますと、登録内容をEメールで折り返し自動送信します。
- ・従来通り、参加登録は参加費の納入をもって完了とみなします（規程により、名誉会員の参加費納入は不要です）。5月8日（水）以降は研究大会当日受付扱い（研究大会当日現金払いの参加費）となりますので、十分にご注意ください。
- ・参加登録の際には、2012年度までの学会費の納入状況を確認し、未納分がある場合にはご連絡します。2012年度までの学会費の完納が参加登録の要件にはなっていませんが、未納分の納入にご協力ください。なお、研究大会当日、「学会受付」で学会費納入を受け付けています。

8. 非会員参加者（コメンテーターを含む）の参加手続き

- ・非会員の参加希望者は（「分科会発表」の中で発表を行う非会員も含む）、研究大会当日に受付にて参加手続きを行ってください。なお、懇親会参加の場合は、事前の申請が必要になります。詳細は9を参照してください。

〈研究大会参加費・懇親会費について〉

9. 研究大会参加費・懇親会費とその納入方法

- ・研究大会参加費・懇親会費は以下の通りです。
- ・懇親会については、その準備・運営の都合上、当日の参加受付はできません。懇親会に参加予定の人は、大会参加費と同時に懇親会費も納入してください。
- ・なお、研究大会会計は、学会本会計からの120万円の補助金と参加費・懇親会費を主な財源として過不足なき会計を目標として努力しておりますが、万一大会運営の収支に剰余が生じた場合、剰余分を学会の本会計に繰り入れることとなりますので、あらかじめご了解ください。

	支払方法	支払日	参加費	懇親会費
一般会員	郵便振込	2013年5月7日まで	4,000円	5,000円
	現金払	大会当日	6,000円	×（当日参加不可）
学生会員	郵便振込	2013年5月7日まで	3,000円	4,000円
	現金払	大会当日	5,000円	×（当日参加不可）
非会員	現金払	大会当日	6,000円	5,000円*

* 懇親会に参加予定の非会員は、懇親会の準備・運営の都合上、必ず2013年5月7日（火）までに研究大会準備委員会へご連絡ください（会員同様、当日の懇親会参加受付はできません。懇親会費は研究大会参加費と合わせて当日、研究大会受付にてお支払いください）。

〈映像作品の上映について〉

10. 映像作品の上映とその届け出

- ・研究発表とは別に、文化人類学（民族学）に関連する映像作品の上映を受け付けます。
- ・映像作品の上映は、原則として、その作品の著作権あるいは上映権を有する者本人が行うものとします。ただし、会場には上映機器の使用に関する補助係を1名以上配置します。
- ・上映者自身が上映作品の著作権や上映権を有さない場合、上映へ向けて作品の著作権者や上映権者との交渉を十分に済ませてください（上映に関する契約書や同意書を受けることを強くお勧めしますが、研究大会準備委員会へ提出する必要はありません）。なお、上映に関する権利問題や倫理問題には、学会や研究大会準備委員会は一切の責任を負いません。
- ・査読制の適用される研究発表との公平性を確保するため、上映の前後に解説や議論のための時間はあえて設けません。ただし、上映の準備等のための時間を前後に10分設けます。
- ・作品に関する解説が必要と考える場合はプリントを用意し、会場に置いてください。

- ・映像作品上映のスケジュールはプログラムの中に示し、また、上映作品の概略等（下記の通り500字程度）を『研究大会要旨集』の中に掲載します。ただし、ウェブ版には掲載されません。
- ・上映時間は1時間以内としてください。
- ・設備・教室等の事情で、枠が限られますので、学会上映の経験が無く、制作年度が近いものから優先します。以上の優先順位で一杯になった場合、上映をお断りすることがありますのでご了解ください。
- ・映像作品上映のスケジュールの決定や使用機器の準備等のため、映像作品の上映希望者は、2012年11月1日（木）～11月22日（木）の要旨登録期間にあわせて、以下の情報を研究大会準備委員会へEメールでお届けください。
 - 1) 氏名、所属、連絡先（Eメールのアドレス、電話番号等）
 - 2) 上映希望作品のタイトル、製作者・著作権者、製作年、上映時間、（あれば）同作品の上映歴
 - 3) 上映希望作品の内容の概要と上映の意図（合計で500字程度）
 - 4) 上映に必要な機器設備

〈『研究大会要旨集』について〉

11. 『研究大会要旨集』の公開について

- ・第42回研究大会より、従来の『研究大会抄録』（ないしは『研究大会要旨集』）を、『研究大会要旨集』のタイトルで、研究大会当日配布の冊子体の他、ウェブでの公開も行うことにしています。
- ・今回の研究大会では研究発表査読委員会による審査のために研究発表の要旨等が登録されますので、このうち査読で採択され発表が可能となったものを、（一部の個人情報を除いて）そのまま『研究大会要旨集』に編集・掲載します。

12. 著作権

- ・第46回研究大会より、研究発表の要旨等については、登録時に日本文化人類学会への著作権委譲を承諾いただいたこととしています。
- ・委譲にあたって著者が保持する権利については、「『文化人類学』掲載論文等利用許諾基準」に定めたものを準用することとします。

〈その他〉

13. 託児施設の利用

- ・会期中に託児室を設けます。対象となるのは0～8歳の乳幼児・児童で、託児時間は研究発表が行われる6月8日（土）と9日（日）の朝から夕方までです。
- ・大会参加者で託児を希望する人は、2013年4月5日（金）までに、お子さんの年齢、性別、託児を希望する日・時間帯を明記し、研究大会準備委員会へEメールでお申し込みください。
- ・学会からの補助もありますが、受益者負担を原則として託児料をお支払いいただきます。託児料の負担額は申し込み人数などに応じて異なりますので、申し込みの締め切り後、わかり次第ご連絡します。

14. 出張依頼状

- ・出張依頼状はウェブ上にリンクがありますので、そちらからダウンロードしてご利用ください。

15. 宿泊施設等の案内

- ・宿泊先の予約は各自で行ってください。

16. 第2回以降のサーキュラー

- ・第2回以降のサーキュラーはウェブ上でご覧ください。サーキュラーの更新時には学会メーリングリスト(jasca-info)にてお知らせします。

17. 研究大会準備委員会への問い合わせ

- ・研究大会準備委員会への連絡は、Eメールでお願いします。それ以外は受け付けませんので、よろしくお願いします。

2012年9月1日

日本文化人類学会第47回研究大会 準備委員長 鈴木正崇

[準備委員会連絡先] 〒108-8345 東京都港区三田 2-15-45 慶應義塾大学文学部 鈴木正崇研究室
 日本文化人類学会第47回研究大会準備委員会事務局
 ウェブサイト：http://www.jasca.org/meeting/47th/
 Eメール：47nbj@jasca.org

*** 研究大会のためのスケジュール一覧 ***

スケジュールについては適宜、ウェブサイトならびに学会メーリングリスト（jasca-info）でお知らせいたします。

- 2012.09.30. 頃 『文化人類学』77巻2号の発行（第1回サーキュラーの掲載）。
 第1回サーキュラー、ウェブ公開。
- 2012.10.15. 頃 第2回サーキュラーをウェブにて公開。
- 2012.11.01. 研究発表（「個人発表」「分科会発表」「ポスター発表」）の査読のための発表要旨・分科会趣旨説明要旨の登録の開始（登録は11月22日まで）。
 映像作品上映の届出の開始（届出は11月22日まで）。
 この日までに会員となっていることが発表登録の資格要件。
- 2012.11.22. 研究発表（「個人発表」「分科会発表」「ポスター発表」）の査読のための発表要旨・分科会趣旨説明要旨の登録の締切。映像作品上映の届出の締切。この日までに2012年度会費を支払っていることが発表登録の資格要件。
- 2013.01.24. 査読の結果・研究発表の可否を連絡。第3回サーキュラーの公開。
- 2013.01.25. 研究大会参加登録の開始。登録は5月7日まで。
- 2013.04.05. 託児室利用申込締切。
- 2013.05.07. 研究大会参加・懇親会参加の電子登録の締切。
 研究大会参加費・懇親会費の振込締切（これ以後、当日現金支払となります）。
 注記：懇親会は事前の申し込みがない場合、当日の参加は不可です。
- 2013.05.16. 頃 第4回サーキュラー、ウェブ公開。
- 2013.05.20. 頃 『研究大会要旨集』ウェブ公開。
- 2013.06.08. 研究大会当日（当日参加受付）。
- 2013.06.09. 研究大会当日（当日参加受付）。